

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興	4	林業の振興	1	林業の担い手の確保			
事業名	林業研究グループ補助金								
予算費目	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
	細目	1	林業振興費	細々目	1	林業振興事業費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	経常	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
林業技術・経営の研究改善により林業経営の向上を目的とし、自主活動を実施。また、都市部の市民との交流事業や小学生対象の森林学習体験などを展開している。	担い手育成・地域林業の活性化を図る。	運営補助として支出。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
団体補助		事業数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	92.3 %
72千円	72千円	13	12	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	補助金	72,000	72,000	財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		72,000	72,000	
合計		72,000	72,000	合計		72,000	72,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.1	593,000				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興	4	林業の振興	2	環境と調和した林業の育成			
事業名	市有林造林事業								
予算費目	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
	細目	1	林業振興費	細々目	1	林業振興事業費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)			自治事務			予算種別	継続	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
5カ年施業計画に基づき、市有林の保育事業として、枝打、間伐等を行う。国の指導により策定した整備計画(H22~26)の8割以上となるよう施業計画を策定する。	水源かん養や国土の保全など森林の持つ多面的機能を持続的に発揮する。保育することで将来的に木材収入を得られる。技術継承。	5カ年施業計画に基づき、市有林の保育事業として、枝打、間伐等を行う。間伐は80年間に4回程度。森林組合と業務委託契約を結び、施業を実施する一方、造林補助金を県へ申請。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
計画的な造林事業の実施		市有林の整備面積		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
伐採・造林計画28.48ha 保育計画10.80ha	間伐除伐 9.34ha 保育 6.35ha	15.69ha	15.69ha	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	委託料	5,559,000	5,539,695	財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金	2,400,000	2,618,720
					地方債		
					その他	0	730,677
			一般財源		3,159,000	2,190,298	
合計		5,559,000	5,539,695	合計		5,559,000	5,539,695
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.35	2,075,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
市民共有の財産を守り育てることが将来の市民に対する責任である。	本事業は毎年継続して行う。
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	

施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)			小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興		4	林業の振興		2	環境と調和した林業の育成			
事業名	森林整備地域活動支援交付金										
予算費目	款	6	農林水産業費		項	2	林業費		目	2	林業振興費
	細目	1	林業振興費		細々目	1	林業振興事業費		会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)			自治事務				予算種別	継続		臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
森林の有する多面的機能の持続的発揮を図るため、林業事業者等による森林施業の集約化及び一体的な施業の実施に必要な地域活動に対して交付金を支出し、適切な森林施業を推進する。		水源かん養や国土の保全など森林の持つ多面的機能を持続的に発揮する。適切な森林施業を推進し、将来的に経済林効果を図る。		公有林以外で森林施業計画の認定を受けた森林を対象に施業実施区域の明確化作業及び歩道の整備に対して、協定に基づき交付する。	
活動指標			成果指標		
協定の締結			地域活動の実施(積算基礎森林)		
目標値(単位)		実績値(単位)	目標値A(単位)		実績値B(単位)
1件		1件	25ha		25ha
					100
					%

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	交付金	400,000	140,000	財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金	300,000	120,000
					地方債		
					その他		
			一般財源		100,000	20,000	
合計		400,000	140,000	合計		400,000	140,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.1	593,000				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
なし		なし	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)	
	12	魅力と活力ある産業の振興	4	林業の振興	3	林業の基盤の整備
事業名	市有林・林道管理委託料					
予算費目	款	6	農林水産業費	項	2	林業費
	目	1	林業総務費	細々目	1	林業総務費
事務区分(根拠法令)	自治事務				予算種別	継続 経常

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順	
林業作業の公道として適切な維持管理を行い、災害防止や土砂流出防止等の役割を果たす。また、市有林地の巡視、危険木伐倒除去を行い市有林の整備を行う。市有林面積：約400ha。林道本数：24本。林道総延長：25,539m。	林業の振興 山火事、不法投棄防止	林道の維持管理・補修等を実施。倒木処理、草刈、砂利散布、側溝清掃等。市有林を中心に市内産林を監視する業務委託。巡視回数は年6回。	
活動指標		成果指標	
契約件数		修繕・管理業務延長 巡視回数	
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)
5	10	5か所 7460m 6回	9か所 8485m 6回
			成果指標の到達度(B/A) 113.7 %

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	383,335	345,054	財(源割内合訳)	国庫支出金		
	委託料	940,825	940,825		県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		1,324,160	1,285,879	
合計		1,324,160	1,285,879	合計		1,324,160	1,285,879
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.1	593,000				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当
その他			

施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)			小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興		4	林業の振興		3	林業の基盤の整備			
事業名	造林事業補助金										
予算費目	款	6	農林水産業費		項	2	林業費		目	2	林業振興費
	細目	1	林業振興費		細々目	1	林業振興事業費		会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)			自治事務				予算種別	継続	経常		

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順	
国土の保全及び水源かん養に資するため、森林所有者が民有林野において行う造林事業に対して補助する。	林業の振興	市補助：事業費の2/10以内	
活動指標		成果指標	
補助金額		事業量	
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)
450,000円	450,000円		施案件数 12件 施業面積 7.70ha
			成果指標の到達度(B/A) %

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	補助金	450,000	450,000	財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		450,000	450,000	
合計		450,000	450,000	合計		450,000	450,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.1	593,000				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	D 数値設定があいまいである 又は実績値を把握していない

### 4 ACTION

課	題	改	善	策
なし				
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)		
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当	
その他				

課名	農林水産課	農林係	No	418	
大項目(政策)	中項目(施策)	小項目(基本事業)			
12 魅力と活力ある産業の振興	4 林業の振興	3	林業の基盤の整備		
事業名 有害鳥獣捕獲事業					
款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
細目	1 林業振興費	細々目	3 有害鳥獣捕獲事業費	会計種別	一般
事務区分(根拠法令)		自治事務		予算種別	継続 経常

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
農作物に被害を与える有害鳥獣の捕獲を促進するための委託及び奨励補助。近年(21年度あたりから)特にイノシシによる被害が多発しており、農林水産課への苦情や駆除依頼が多くあり、対応に苦慮している。山口県猟友会小野田支部、山陽支部に委託。猟友会員の高齢化や少人数化が進み、対策を検討することが必要。	捕獲隊の迅速な活動により、農作物への被害を最低限に食い止める。	猟友会各支部において捕獲隊を編成し、年間を通じて有害鳥獣捕獲へ対応している。カラス等について一斉駆除を年5回程度実施している。また、イノシシによる農作物被害の区域が拡大しており、わなの設置による駆除活動を行っている。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
委託・補助件数		捕獲数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	
3件	3件	-	イノシシ48 カラス54ほか	%

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	委託料	1,166,000	1,166,000	財源(割内訳)	国庫支出金		
	補助金	27,000	27,000		県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		1,193,000	1,193,000	
合計		1,193,000	1,193,000	合計	1,193,000	1,193,000	
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.25	1,482,500				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	D 数値設定があいまいである又は実績値を把握していない

4 ACTION

課題	改善策
従事者の減少・高齢化 生息数・出勤回数が増加しており、被害防除活動とともに駆除活動を活発化させる等新たな施策展開が必要。	予算増額
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)	
	12	魅力と活力ある産業の振興	4	林業の振興	3	林業の基盤の整備
事業名	森林整備加速化・林業再生事業					
予算費目	款	6	農林水産業費	項	2	林業費
	目	1	林業振興費	細々目	1	林業振興事業費
事務区分(根拠法令)	自治事務				予算種別	継続 臨時

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順	
地域における間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生を図ることを目的とした国庫補助事業でH21～H24を事業期間とする。	地域における間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生を図ることを目的とし、林内路網整備等を実施。	県内示の中で、県補助金交付要綱、実施要領、事業評価実施要領、県作業道開設基準等に従い、作業路・基幹作業道を開設。	
活動指標		成果指標	
加速化事業量		造林事業量	
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)
路網整備1310m 搬出間伐1.2ha	1310m 1.2ha	搬出間伐5.0ha	5.0ha
成果指標の到達度(B/A)			
100%			

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	委託料	1,545,000	1,520,400	財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金	1,104,000	1,300,920
					地方債		
					その他	0	126,183
			一般財源		441,000	93,297	
合計		1,545,000	1,520,400	合計		1,545,000	1,520,400
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.25	1,482,500				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

4 ACTION

課題	改善策
なし	なし
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	C 事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業終了
その他	

施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)			小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興		4	林業の振興		4	林産物の供給体制整備と需要拡大			
事業名	林業総務事業										
予算費目	款	6	農林水産業費		項	2	林業費		目	1	林業総務費
	細目	1	林業総務費		細々目	1	林業総務費		会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)			自治事務				予算種別	継続		経常	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
山口県林業協会に加入 山口流域林業活性化センターへの加入ほか		林業の活性化、振興。 森林整備事業の推進。 市有林の災害時への対応		森林整備事業の推進。 関係行事等を通じた普及啓発。 山口流域林業活性化計画の実行。 森林保険への加入	
活動指標			成果指標		
団体及び保険加入			事業数、 森林面積		
目標値(単位)		実績値(単位)	目標値A(単位)		実績値B(単位)
3		3	9 171.96ha		9 171.96ha
					100 %

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	保険料	480,000	479,277	財(源割内訳)	国庫支出金		
	負担金	85,000	85,000		県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		565,000	564,277	
合計		565,000	564,277	合計		565,000	564,277
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当
その他			